

令和6年度 全国学力・学習状況調査
教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第二中学校長

令和6年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は3年生で、国語、数学の2教科を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、生徒の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	58.1%					○
数学	52.5%		○			

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
言葉の特徴や使い方に関する事項	59.2%					○
情報の扱い方に関する事項	59.6%				○	
我が国の言語文化に関する事項	75.6%					○
話すこと・聞くこと	58.8%					○
書くこと	65.3%					○
読むこと	47.9%					○

【考察】

- 新出漢字やその漢字を用いた熟語の意味を確認する活動を1年生から授業の中に位置づけています。語彙の定着や広がりには効果があったと考えています。
- 毎授業、または単元ごとに振り返りの時間を確保することに努めました。振り返りの際、何を目標とし、どのように取り組んできたか、できるようになったことは何かなど、視点を明確にして書かせることを続けてきました。その継続が確かな学力の定着につながったと考えています。

【数学：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と式	51.1%				○	
図形	40.3%			○		
関数	60.7%					○
データの活用	55.5%	○				

【考察】

- 「データの活用」の領域においては、次の2点に課題がありました。一つは確率を求める問題です。問題の内容をしっかりと読み取り、起こりうる場合の数を樹形図や表などを用い、すべて書き出す力を身につける指導に重点を置いて取り組み、起こりうる場合の数を的確にとらえ表現する力を高めていきます。
- もう一つはデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題です。日常の場面と関連づける課題を設定し、学習した知識・技能を活用させながら、データを比較・検討し、数学的な表現力を高めていきます。

令和6年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第二中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

- 1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない
中 3	全 国	28.2	50.4	18.1	3.0
	白二中	32.3	48.8	16.5	2.4

(単位 %)

【考 察】

- 「できている」「どちらかといえばできている」生徒の割合が8割を超えており、全国平均を上回っています。授業において生徒自身が課題を追究する姿勢や進路に対する意識の高まりが要因であると考えます。
- 「できていない」という生徒が2.4%います。授業において個に応じた指導をより一層心がけ、生徒一人ひとりが主体的に学んでいけるよう継続的に支援していきます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
中 3	全 国	9.2	22.5	32.6	18.4	10.4	6.6
	白二中	3.9	21.3	49.6	17.3	6.3	1.6

(単位 %)

【考 察】

- 1時間以上学習している生徒の割合が7割を超え、全国平均を10%以上上回っています。今後も授業と家庭学習の関連を図り、より効率的、効果的に家庭学習に取り組めるよう指導していきます。
- 「全くしない」と答えた生徒の割合は2%未満であり、全国平均を下回っていますが、1時間未満の生徒の割合が2割を超えています。進路指導と連携し、具体的な目標をもたせることで、学習の質・量ともに改善が図れるよう指導していきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
中	全国	27.1	50.8	18.0	3.2
3	白二中	37.8	49.6	11.0	0.8

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の生徒の割合が85%を超え、全国平均を大きく上回っています。授業での学習内容の振り返りにより、自分自身で学習内容を決め、主体的に学習に取り組んだ成果が表れています。
- 「振り返る活動」により力を入れて指導することで、自分にどのような知識・技能が身につく、どのような思考力、判断力、表現力が育ったのかを確認することができるようになります。生徒に何を学んだかを実感させるとともに、学習内容を確実に身につけさせられるよう努力していきます。

4 新聞を読んでいますか。

		ほぼ毎日読んでい る	週に1～3回程度 読んでいる	月に1～3回程度 読んでいる	ほとんど、または、 全く読まない		
中	全国	2.1	5.2	9.7	81.3		
3	白二中	0.8	6.3	10.2	80.3		

(単位 %)

【考 察】

- 「ほぼ毎日読んでいる」と答えた生徒の割合が1割に達しておらず、全国平均を下回っています。一方で「ほとんど、または全く読まない」と答えた生徒の割合が8割を超えています。本校では、校内に新聞スペースを設置し、新聞を読む機会をもてるよう取り組んでいます。今後も継続して取り組み、新聞を読むことを奨励していきます。
- 新聞記事を朝や帰りの学活で紹介したり、授業に活用したりするなど生徒が新聞に触れる機会を増やしていき、生徒一人ひとりの興味・関心を喚起し、情報収集力や情報編集力の向上に努めていきます。